

2. 事業の概要と成果	
(1) 上位目標の達成度	「ナイロビ州ランガタ県の都市型スラム住民の保健衛生状況が改善される」 ランガタ県の対象地域においては、下記(3)に示す通り、それぞれのコミュニティの基礎データ(開始時)と比較し、保健衛生状況がいくつかの指標において改善した。また、対象地以外のランガタ県内のスラムにおいても、県公衆衛生局、特に、県コミュニティヘルスコーディネータへの支援の成果もあり、コレラの発症率などの減少が見られている。
(2) 事業内容	<p>1. サウスランズ及びマトペニ・マニャッタでの新規CU¹の立ち上げ</p> <p>(イ) 30名のCHEW²の初期研修</p> <p>(ロ) 29名(サウスランズ15名、マトペニ・マニャッタ14名)のCHC³の初期研修と設立支援</p> <p>(ハ) 80名(サウスランズ50名、マトペニ・マニャッタ30名)のCHW⁴のコミュニティによる選出支援</p> <p>(ニ) 80名のCHWの初期研修</p> <p>2. CC/UP⁵、サウスランズ及びマトペニ・マニャッタの各CUの活動の支援</p> <p>(イ) 保健優先分野にかかるCHW・CHCへの研修実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 母子保健研修：45名 ● ダイアログ研修：45名 ● 行動変容コミュニケーション研修：112名 ● 水衛生研修：130名 <p>(ロ) 救急処置キットの供与及び救急処置にかかる研修(33名)</p> <p>(ハ) CHW・CHCに対する継続的保健教育：保健省のイベントに合わせて、母子保健、栄養に関する教育セッションを2回実施、第一期に基礎研修を行ったCC/UPに対しては、リフレッシャー研修を実施</p> <p>(ニ) CHW・CHCの他のサイト(成功例)への訪問による実地研修：新規CUに対しては、収入向上プログラムを実施している中央州ニエリ県のCUへの訪問を行い、中央州・ナイロビ州コミュニティヘルスコーディネータおよび、ニエリのCUのCHEWなどにより、研修を受けた。CC/UPに対しては、自立努力に問題があったため、新規CUで既に自主的にトイレ建設などを行ったマトペニCUへの訪問研修を行った。</p> <p>(ホ) 地域のリーダーに対するコミュニティヘルスに関するワークショップ：47名</p> <p>(ヘ) CHW・CHCの活動での必需品の調達・配布：CHWに対して保健情報ツール、バッグ、CHC/CHWに対してIDバッジ、文具、長靴、傘、CUに対してコミュニティ清掃道具、メガホンなど音響道具を供与</p> <p>(ト) 月例コミュニティ意見交換(ダイアログ)集会(住民による、コミュニティの保健に関わる問題に関する話し合い)の支援：それぞれのCUにおいて、ほぼ予定通り、1ヶ月に一回の活動を実施</p> <p>(チ) コミュニティ内の個別活動(アクションデイ：ダイアログで話し合われ</p>

¹ Community Unit

² Community Health Extension Worker

³ Community Health Committee

⁴ Community Health Worker

⁵ City Cotton / Upendo (コミュニティ名)

	<p>た内容の活動)の支援:それぞれのCUにおいて、ほぼ予定通り、1ヶ月に一回の活動を実施(コミュニティ清掃活動、水衛生教育、栄養教育など)</p> <p>(リ)保健関連イベントの支援:栄養促進週間、麻疹予防接種キャンペーン、世界エイズデー、ポリオ撲滅キャンペーンの支援を実施</p> <p>(ヌ)CC/UPのごみ収集所の改善:大型ゴミ収集容器の供与 サウスランズは事業変更により、水タンクの供与</p> <p>(ル)コミュニティヘルス情報システムの支援:ツールの印刷と配布、CHWの記録のスーパービジョン、6ヵ月ごとの世帯調査、データ分析及び、分析結果の利用促進会議の支援などを実施。</p> <p>(ロ)IEC教材の開発・印刷・配布の支援:保健教育のリーフレットの印刷・配布、保健メッセージの入ったTシャツの印刷と配布</p> <p>3. 対象CU住民が利用するコミュニティ管轄保健医療施設(NWPD⁶、当団体クリニック、ランガタ保健センター及びカレン保健センター)のサービス向上</p> <p>(イ)保健医療施設の機材の改善:ファイルキャビネット、机・椅子、救急機材、機材消毒器具などの購入・供与</p> <p>(ロ)施設スタッフによる対象スラムに対するアウトリーチ活動:対象地域に対して、上記4保健施設スタッフによる無料診療、予防接種、HIVテスト、駆虫、保健教育などを、CUのCHW・CHCと協力して、計8回実施</p> <p>(ハ)施設のステークホルダー(施設を支援する他団体、地方行政や住民団体など)調整会議の支援:公衆衛生省3施設それぞれの会議を支援</p> <p>4. 県公衆衛生局や保健医療施設のコミュニティヘルスにかかる調整能力強化</p> <p>(イ)対象コミュニティに対する指導支援の能力強化とロジの支援:県公衆衛生局スタッフ、CHEW、保健施設スタッフと共に実施</p> <p>(ロ)県保健関係ステークホルダー会議への出席と支援</p> <p>(ハ)県保健局のモニタリング及び評価にかかる情報管理への支援:情報管理のためのコンピュータなどの機材購入・供与</p>																																																
(3)達成された成果	<p>事業目標:「ナイロビ州ランガタ県内の対象地域において、コミュニティ単位が十分に機能し、コミュニティヘルス戦略が効果的・効率的に実施される。」</p> <p>対象地域である3つのスラム(サウスランズ:約4500人、CC/UP約1500人、マトペニ・マニャッタ約400人、計約6,400人)において、効果的にCHSを実施促進することにより、住民の基本的保健医療サービスへのアクセスを改善し、基本保健指標の改善を目指した。</p> <table border="1" data-bbox="363 1579 1452 1926"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">目標</th> <th colspan="2">CC/UP</th> <th colspan="2">サウスランズ</th> <th colspan="2">マニャッタ</th> <th colspan="2">マトペニ</th> </tr> <tr> <th>開始時</th> <th>終了時</th> <th>開始時</th> <th>終了時</th> <th>開始時</th> <th>終了時</th> <th>開始時</th> <th>終了時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水処理率 (世帯)</td> <td>>60%</td> <td>60% (424/702)</td> <td>69% (452/658)</td> <td>57% (948/1658)</td> <td>76% (1694/2233)</td> <td>1% (1/69)</td> <td>68% (40/59)</td> <td>50% (44/88)</td> <td>83% (30/36)</td> </tr> <tr> <td>施設分娩率</td> <td>>90%</td> <td>93% (25/27)</td> <td>50% (1/2)</td> <td>? (-3/37)</td> <td>98% (41/42)</td> <td>0 (0/2)</td> <td>100% (1/1)</td> <td>100% (6/6)</td> <td>100% (1/1)</td> </tr> <tr> <td>予防接種率 (1歳未満)</td> <td>>90%</td> <td>2% (1/48)</td> <td>79% (49/62)</td> <td>78% (129/166)</td> <td>64% (90/140)</td> <td>80% (8/10)</td> <td>60% (3/5)</td> <td>100% (6/6)</td> <td>100% (2/2)</td> </tr> </tbody> </table>		目標	CC/UP		サウスランズ		マニャッタ		マトペニ		開始時	終了時	開始時	終了時	開始時	終了時	開始時	終了時	水処理率 (世帯)	>60%	60% (424/702)	69% (452/658)	57% (948/1658)	76% (1694/2233)	1% (1/69)	68% (40/59)	50% (44/88)	83% (30/36)	施設分娩率	>90%	93% (25/27)	50% (1/2)	? (-3/37)	98% (41/42)	0 (0/2)	100% (1/1)	100% (6/6)	100% (1/1)	予防接種率 (1歳未満)	>90%	2% (1/48)	79% (49/62)	78% (129/166)	64% (90/140)	80% (8/10)	60% (3/5)	100% (6/6)	100% (2/2)
	目標			CC/UP		サウスランズ		マニャッタ		マトペニ																																							
		開始時	終了時	開始時	終了時	開始時	終了時	開始時	終了時																																								
水処理率 (世帯)	>60%	60% (424/702)	69% (452/658)	57% (948/1658)	76% (1694/2233)	1% (1/69)	68% (40/59)	50% (44/88)	83% (30/36)																																								
施設分娩率	>90%	93% (25/27)	50% (1/2)	? (-3/37)	98% (41/42)	0 (0/2)	100% (1/1)	100% (6/6)	100% (1/1)																																								
予防接種率 (1歳未満)	>90%	2% (1/48)	79% (49/62)	78% (129/166)	64% (90/140)	80% (8/10)	60% (3/5)	100% (6/6)	100% (2/2)																																								

⁶ Nairobi West Prison Dispensary

	<p>指標のデータは、CHWによる世帯調査データであるため、データ収集能力が向上するのに、若干の時間がかかるが、特に新規CUでは、世帯調査は2回のみであり、更なる指導により、データ改善が必要と思われる。また、水処理のように、保健教育により世帯内努力によって達成される指標は向上しているものの、施設分娩率のように、他の因子にも影響されるような指標に関しては、必ずしも、すぐに向上するとは限らない。</p> <p>これらの指標・データをデータ分析結果利用促進会議やダイアログなどの活動を通して、住民と共有し、活動に反映させることができた。</p> <p>成果1：サウスランズ及びマトペニ・マニャッタでの新規CUの立ち上げ 予定通り、新規2CUの必須研修を実施し、設立</p> <p>成果2：CC/UP、サウスランズ及びマトペニ・マニャッタの各CUの活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 種々の研修により、CHW/CHCの保健に関する知識が向上、また、コミュニティ住民とのコミュニケーション能力向上のための研修を実施することにより、保健教育、コミュニティ集会などの質が向上した。 ● CHW/CHCが業務の実施に必要なツールを供与することにより、彼らの業務が効率よく実施された。 ● 水タンク、大型ごみ収集容器などの供与により、コミュニティ住民の水・衛生状況が改善された。 ● コミュニティヘルス情報システム改善への支援により、約80%のCHWが記録台帳を毎月きちんと提出、100%のCHEWが要約報告書を県公衆衛生局に毎月提出した。 <p>成果3：対象CU住民が利用するコミュニティ管轄保健医療施設のサービス向上 保健施設側での客観的データ入手が困難であるものの、医療施設にCHW同伴でサービスを受けに来る患者数の増加、コミュニティと施設の関係向上が見られる。</p> <p>成果4：県公衆衛生局や保健医療施設のコミュニティヘルスにかかる調整能力強化 県公衆衛生局メンバー(District health management team)の対象CUへの訪問回数増加、県や保健医療施設の年次計画内にコミュニティヘルス関連計画が十分に盛り込まれるようになった。</p>
(4) 持続発展性	<p>本事業は県公衆衛生局を主カウンターパートとして実施しており、彼らの対象CUへの訪問が増加していることより、今後、地方保健行政よりの監督支援が十分に期待できる。また、地方行政(チーフなど)と、対象CUとの関係も良好であり、地方行政からの協力を受けることも出来る。</p> <p>特に第二期においては、持続発展性向上を狙い、CHC/CHWの能力強化を中心に実施した。また、対象3CUそれぞれが市民団体として登録を行い、また、それぞれ銀行口座の開設も行っており、市民団体としての自立を高めるための収入向上プログラムなども考え始めている。実際に、CHW・CHCの通信・交通費の一部を、市民団体の銀行口座に預金して、コミュニティ内の保健活動のために利用している。</p> <p>また、本事業は保健行政において、持続発展性を高めるための国策を支持するものであり、ケニア国保健政策の予算の中で、コミュニティヘルスに対する予算が確保されている。</p> <p>第三期は本事業の最終年であり、更に持続発展性を高める活動を中心に実施していく予定。</p>